

## 理事・監事会議事録

- 1.開催場所 青森県青森市中央一丁目11番18号 ラ・プラス青い森 会議室
- 1.開催日時 平成27年2月24日 午後12時
- 1.理事数 6名
- 1.監事数 1名
- 1.出席理事・監事数 5名 (理事：濱崎正明、佐賀平一郎、森山裕三、  
田中實 監事：一戸治)

代表理事濱崎正明が議長として本会の進行を務める旨を述べ議案の審議に入った。

### 第1号議案 平成26年12月から平成27年2月までの事業報告

議長より、平成26年12月から平成27年2月までに行った事業につき、資料を配布し、その報告を行ったうえで、議場に諮ったところ、出席者全員異議なく承認した。

続いて議長より、平成27年1月までの経理報告書を配布のうえで、その説明を行い、議場に諮ったところ、出席者全員異議なくこれを承認した。

### 第2号議案 平成27年度事業計画の件

議長は、平成27年度事業計画案を配布し、平成27年度の奨学金給付事業、調査研究事業、自然保護事業の各事業計画につき説明を行い、議場に諮ったところ、出席者全員一致で可決確定した。

### 第3号議案 平成27年度予算案の件

議長より、平成27年度収支予算書を配布し、その内容を説明し、予算に変更が生じた場合はその都度理事・監事会において補正を行っていくことを述べたうえで、議場に諮ったところ、出席者全員一致で可決決定した。

### 第4号議案 平成27年度奨学生の件

議長より、平成27年奨学生申込者の名簿及び志望大学入試日程表を配布の上で、来週早々には奨学生候補者と面談を行い、前期試験の合格発表において合格が確定すれば、正式に申し込みを受けることになると報告があった。あとから応募された八戸西高等学校の応募者については、補欠扱いとし、田名部高等学校、八戸高等学校の応募者から7名の枠に余りが生じた場合、正式に申し込みを受けることになった。なお、奨学生の決定に当たっては、7名の枠等について検討事項が生じた場合、3月末頃に改めて理事会を開催する旨議場に諮り、出席者全員一致で承認した。

第5号議案 研究テーマについて

議長より、平成27年度事業計画においても少し触れたが、地場産業品としてサフランを商品化する事業を行っていききたいと、議場に提案した。現在最大の生産地である竹田市とタイアップしていくことを検討しており、今後は球根を3,000個用意し、ビニール栽培で植えてみるか依頼してみたいと述べ、議場に諮ったところ、出席者から賛同が集まり、出席者全員一致で可決決定した。なお詳細については議長に一任し、サンプルが出来次第、理事会に提出することとした。

第6号議案 助成金交付の可否の件 NPO法人GEMBU「ポット苗育成事業」

議長は、特定非営利活動法人GEMBUから、ポット苗育成事業に対する助成金交付申請書が提出されていることを述べ、そのうえで質疑応答が行われた。申請された事業に対して助成をすべきかどうかにつき議場に諮り、審議したところ、当該事業の目的が当公益財団法人の事業目的である「自然環境保護活動に対する助成」に適っていることから、助成をすることで、出席者全員一致で承認可決された。また、その助成金額についても、当該申請法人から申請のあった70万円を交付することで、満場一致で可決された。

以上をもって本日の理事・監事会の議案審議が終了したので午後13時に閉会した。

上記の決議を明確にするため議事録を作成し、出席理事、監事全員が記名押印した。

平成27年2月24日

公益財団法人地域開発研究所

議長 代表理事 濱崎正明 ㊟

理事 佐賀平一郎 ㊟

同 森山裕三 ㊟

同 田中 實 ㊟

監事 一戸 治 ㊟